

**令和3年度「『親の力』をまなびあう学習プログラム」
ファシリテーターステップアップ研修（全3回） 実施要項**

1 趣旨

家庭教育支援に係る講義や演習を通して、「『親の力』をまなびあう学習プログラム」のファシリテーターとして、家庭教育に関する知識を深め、講座を進行する技術や資質の向上を図り、活動への意欲を高めるとともに、情報交流を通じてファシリテーター間のネットワークづくりを行う。

2 主催

広島県教育委員会（広島県立生涯学習センター）

3 対象及び定員等

(1) 対象

- ・「『親の力』をまなびあう学習プログラム」ファシリテーター養成講座修了者
- ・市町家庭教育支援担当者

(2) 定員

80名程度（※参加申込みが多い場合は、人数を調整させていただくことがあります。）

(3) 参加条件

- ・インターネットに接続できる環境がある方（通信料は受講者側の負担）
 - ・Web会議システム「Zoom」が使用可能で、マイク機能が付いているパソコン、タブレット、スマートフォン等のいずれかの端末を1人1台用いて研修を受講できる方（グループでの話し合いを行うため）
- ※ マイク機能に加え、カメラ機能が付いている端末を用いて研修を受講することを推奨します。
※ できるだけ3回を通じて参加してください。（全3回の参加が難しい方は、御相談ください。）

4 日時

第1回：令和3年 7月13日（火）9:30～12:00

第2回：令和3年 7月20日（火）9:30～12:00

第3回：令和3年 12月14日（火）9:30～12:00

5 方法

Web会議システム「Zoom」を活用したオンライン型

6 内容

【第1回】7月13日（火）

9:00 9:30 9:40		10:20 10:30		11:30		11:55 12:00	
ロ グ イ ン	開 会 行 事	【説明】 「オンラインで使える アイスブレイク」 【説明者】 県立生涯学習センター 職員	休 憩	【講義】 「オンラインでの子育て支 援・家庭教育支援（仮）」 【講師】 県立広島大学 教授 島谷 康司	【質疑応答】 【意見交流】 各市町のR2オン ラインによる実践 等	閉 会 行 事	

【第2回】 7月20日（火）

9:00	9:30	9:40	10:20	10:30	11:30	11:55	12:00
ログイン	開会行事	【教材説明】「R2新規開発教材について」 【説明】 県立生涯学習センター職員 【進行】 「親プロ」ファシリテーター	休憩	【演習】「R2新規開発教材を体験しよう」 ファシリテーター役，参加者役を交代しながら，教材を実際に体験する。	【意見交流】 「教材のオンライン化に向けて」 オンラインでの「親プロ」の実施に向けて考える。	閉会行事	

【第3回】 12月14日（火）

9:00	9:30	9:40	10:20	10:30	11:30	11:55	12:00
ログイン	開会行事	オンライン版「親プロ」講座実践交流 ○各市町からの実践報告 ○報告や実施体験から気づいたことについて意見交流	休憩	【講義】 「アフターコロナ時代に求められている家庭教育支援（仮）」 【講師】 安田女子短期大学教授 橋本 信子	【意見交流】 「教材のオンライン化に向けて」 オンラインでの「親プロ」の実施に向けて考える。	閉会行事	

8 研修当日までの流れ



* 第3回の研修当日までの流れ等については，12月以降，別途，連絡します。



9 参加申込

(1) 申込方法（広島県電子申請システム）

別紙「研修参加の留意事項」を確認し，所属長の許可を得た上で，各市町の担当者がパソコン，タブレット等を使用して，「広島県電子申請システム」で申し込んでください。

https://s-kantan.jp/pref-hiroshima-u/offer/offerList_detail.action?tempSeq=7302

（右上のQRコードからでも可）

(2) 参加決定方法等

申込完了後に，電子申請システムでの申込時に記入したアドレス宛に届く「申込完了通知メール」をもって，参加決定の通知とします。

(3) 申込期限

令和3年6月22日（火）17:00まで

※参加申込みが多い場合は人数を調整させていただくことがあります。

10 問合わせ先

広島県立生涯学習センター

〒730-0052 広島市中区千田町三丁目7-47

電話 082-248-8848

電子メール sgcshinkou@pref.hiroshima.lg.jp 担当 武原